

2024年3月期 第2四半期決算 投資家向け説明会

2023年11月9日

ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社（以下「SBG」）及びその子会社（以下SBGと併せて「当社」）並びに関連会社（以下当社と併せて「当社グループ」）に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものではありません。

また、本資料は、Arm Holdings p l cが発行する証券の購入または応募の申込み、またはその勧誘を構成するものではありません。あらゆる証券の購入または応募の申込み、またはその勧誘は、1933年米国証券法（改正法も含む）およびその他の適用証券取引関連法令に従い登録制に基づき行われます。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「継続する」、「期待する」、「目的とする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループが本資料の日付現在において入手可能な情報を踏まえた、当社グループの現在の前提及び見解に基づくものです。これら将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績を保証するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達力及びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド（下記で別途定義）並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、法令・規制・制度などに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性その他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor) をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述に過度に依拠してはなりません。当社は、本資料に記載される将来の見通しに関する記述その他当社が行う将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測若しくは予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されている当社グループ以外の企業（SBファンドの投資先を含みますが、これに限られません。）に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、当社は、情報の正確性又は完全性について保証するものではありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ—SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR（米国預託証券）に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR（以下「ADR」）の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法（以下「証券取引所法」）で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やLINEヤフー株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券と同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Global Advisers Limited（以下「SBGA」）、SB Investment Advisers (UK) Limited（以下「SBIA」）及びそれらの関係会社を含むSBGの子会社（以下併せて「SBファンド運用会社」）により運用されるいずれかのファンド（文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」）のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SBIAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド1」）、SBGAとその関係会社によって運用されているSoftBank Vision Fund II-2 L.P.（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド2」）及びSBGAとその関係会社によって運用されているSBLA Latin America Fund LLC（文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ラテンアメリカ・ファンド」）を含みます。SBファンド（ビジョン・ファンド1及びビジョン・ファンド2並びにラテンアメリカ・ファンドを含む）、SBファンド運用会社、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとかかわらずこれを表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンスについての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド運用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド運用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因（例えば、評価日現在における類似の会社の平均株価収益率その他勘案事項等を含みます。）に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつかの要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連する取引費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBGA及びSBIAは、ビジョン・ファンド1、ビジョン・ファンド2及びラテンアメリカファンドの運用に関して、相互にSBGからそれぞれ別個独立した業務プロセスを採っています。SBGA又はSBIAによって運用されるSBファンドは、それぞれSBGA単独又はSBIA単独で運用されています。

本資料における為替換算レート

(円)

期中平均レート	FY22/Q1	FY22/Q2	FY22/Q3	FY22/Q4	FY23/Q1	FY23/Q2	FY23/Q3	FY23/Q4
1米ドル	129.04	138.68	141.16	133.26	138.11	145.44		
期末レート	2022/6月末	2022/9月末	2022/12月末	2023/3月末	2023/6月末	2023/9月末	2023/12月末	2024/3月末
1米ドル				133.53		149.58		

略称について

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。なお、企業名から「株式会社」や「(株)」を省略している箇所がある。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ(株) (単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SVF1 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 または ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.
LatAmファンド または ラテンアメリカ・ファンド	SBLA Latin America Fund LLC
SVF	SVF1、SVF2およびLatAmファンド
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
SBGA	SB Global Advisers Limited
SBGC	SoftBank Group Capital Limited
Tモバイル	スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc.
ドイツテレコム	Deutsche Telekom AG
Arm または アーム	Arm Holdings plcまたはArm Limited*
アリババ	Alibaba Group Holding Limited

* 2023年8月にArm Limitedの子会社であったArm Holdings LimitedがArm Limitedの発行済普通株式の全てを取得し、同社を完全子会社化する組織再編が行われた。その後、Arm Holdings Limitedは社名をArm Holdings plcに変更し、2023年9月14日に新規株式公開でNasdaq Global Select Marketへ上場。

その他

本資料において端数処理の関係上、合計と内訳が一致しない場合がある。

經理編

(億円)	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	増減額	増減率
売上高	31,825	32,271	+446	+1.4%
税引前利益	2,926	-9,074	-12,001	—
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	-1,291	-14,087	-12,796	—
(参考)				
投資損益合計	-8,496	-9,636	-1,140	—
持株会社投資事業	35,247	-4,135	-39,382	—
ソフトバンク・ビジョン・ファンド事業	-43,535	(セグメント情報との 差異はp4参照)-5,833	+37,703	—
その他	-207	333	+540	—

アーム (2016～)

連結F/S
子会社として
会計処理

SBG持分	SVF1持分 (外部投資家持分あり)	非支配持分
100%	—	—
75%	25% 〔 SVFセグメント : FVTPL 〕	—
100%	—	—
90%	—	10%

2016年9月

アームを買収

2017年8月～

アーム株式25%をSVF1に拠出

2023年8月

SVF1からアーム株式25%を取得

2023年9月

アームがNasdaqへ上場

アーム株式のグループ内取引概要および会計上の留意事項

- アームIPO前の2023年8月、SBGの100%子会社はSVF1が保有していたアーム株式（発行済株式の24.99%相当）の実質的にすべてを161億米ドルで取得。取引対価は当事者間で締結された従前の契約上の条件を参照して決定
- 取引対価は4分割で支払うこととなっており、2023年8月の取引完了時に第1回目の41億米ドルを支払い済み。2025年8月までの2年間にわたって残りの3回分を支払う予定

<セグメント情報と連結P/Lの差異>

(億円)

	(セグメント情報) ソフトバンク・ビジョン・ ファンド事業	調整額	連結P/L
①SVF事業からの投資損益	1,811	-7,644	-5,833
子会社等に係る投資損益	7,644	-7,644	—
うち、アーム株式に係る投資損益	7,376	-7,376	—
子会社等以外に係る投資損益	-5,833	—	-5,833
②SVFにおける 外部投資家持分の増減	-2,263	—	-2,263

- (注1) 本取引に併せて、過去にアームからスピンアウトしたArm Technology (China) Co., Ltd.とTreasure Data, Inc.の持分の取得も合意しており、この両社の持分を含めたグループ内取引の対価は総額164億米ドル。
- (注2) 本取引対価の2023年8月時点の割引現在価値は151億米ドル。SVF1では、この151億米ドルから投資額82億米ドルを差し引いた69億米ドルが2023年8月時点の投資利益となる。161億米ドルと151億米ドルの差額については、2025年8月までの2年間にわたって投資利益として計上。FY23Q1-Q2において「SVF事業からの投資利益」に、実現利益1兆43億円（69億米ドル）、未実現損失（過年度計上額のうち実現損益への振替額）1,898億円（18億米ドル）および為替換算影響額として769億円の損失を計上。

- 2023年9月、アームIPOにおいてSBGの100%子会社がアーム株式の10%*を売出し、手取金51.2億米ドルを受領。SBG連結上の売却益相当額は46.5億米ドル
- SBGは本売出し後もアーム株式の90%*を継続保有するため、アームは引き続き子会社として連結

連結P/L	連結B/S	連結C/F
影響なし IPO後も子会社継続のため、売却益は計上されない ✓ アーム株式はFVTPLの金融資産ではなく子会社であるため、毎四半期末の株価の変動は連結業績に影響せず ✓ アームの純利益のうち10%は非支配持分に帰属	資産の部 +51.2億米ドル 現金及び現金同等物 +51.2億米ドル ✓ 売出しに伴う手取金の受領 資本の部 +51.2億米ドル 資本剰余金 +46.5億米ドル ✓ 売却益相当額が「支配継続子会社に対する持分変動」として計上 非支配持分 +4.7億米ドル ✓ 10%持分を売却後も、のれんは全額SBGに帰属。のれんを除く連結簿価のうち10%が非支配持分の増加	財務活動によるCF +51.2億米ドル 非支配持分への子会社持分の一部売却による収入 +51.2億米ドル ✓ 売出しに伴う手取金の受領

* 2023年9月末の同社発行済株式総数（自己株式を除く）1,025,234,000株に基づき算出

SBG短信アーム事業とアームForm F-1とのブリッジ（FY22業績）

			調整項目①	調整項目②	調整項目③		
	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	アームがF-1作成時 に入手可能な最新 の情報を反映	アーム Form F-1 (US GAAP)	
	¥M	\$M	\$M	\$M	\$M	\$M	
売上高	381,746	2,817	-	-	-138 C	2,679	Total revenue
売上原価		-105	-	0	-1	-106	Cost of sales
営業費用		-2,399	451	113 A	-67 D	-1,902	Operating expenses
その他損益		50	-	-37 B	-13	0	Other income/loss
セグメント利益 (税引前利益)	48,663	363	451	76	-219	671	Income from continuing operations before income taxes

A 主な要因：株式報酬に係る会計処理の違いによる影響

B 主な要因：一部の投資有価証券の公正価値変動をIFRSではその他包括利益（OCI）で計上、米国会計基準ではPLで計上

C 主な要因：F-1作成時に入手可能な最新の情報をロイヤルティー収入に反映

D 主な要因：引当金や株式報酬の計上についてF-1作成時に入手可能な最新の情報を反映

(注) 上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用

SBG短信アーム事業とアーム開示値とのブリッジ（FY23Q1-Q2業績）

	SBG短信 アーム事業 (IFRS)		調整項目① SBGがアーム買収時 に行った取得原価配 分により計上した無 形資産の償却費	調整項目② 会計基準の差 (IFRS vs US GAAP)	調整項目③ その他	アーム 開示値 (US GAAP)		
	¥M	\$M	\$M	\$M	\$M	\$M	\$M	
売上高	205,797	1,447	-	-	34	B	1,481	Total revenue
売上原価		-65	-	-12	-		-77	Cost of sales
営業費用		-1,496	227	-221	A	41	-1,449	Operating expenses
その他損益		53	-	-8		8	53	Other income/loss
セグメント利益 (税引前利益)	-8,439	-61	227	-241		83	8	Income from continuing operations before income taxes

A 主な要因：株式報酬に係る会計処理の違いによる影響

B 主な要因：F-1作成時に入手可能な最新の情報をロイヤルティ収入に反映

C 主な要因：引当金や株式報酬の計上等についてF-1/6-K作成時に入手可能な最新の情報を反映

(注) 上記の表において売上高を除くセグメント利益の構成要素は、当該ブリッジの目的としてのみ使用

(億円)

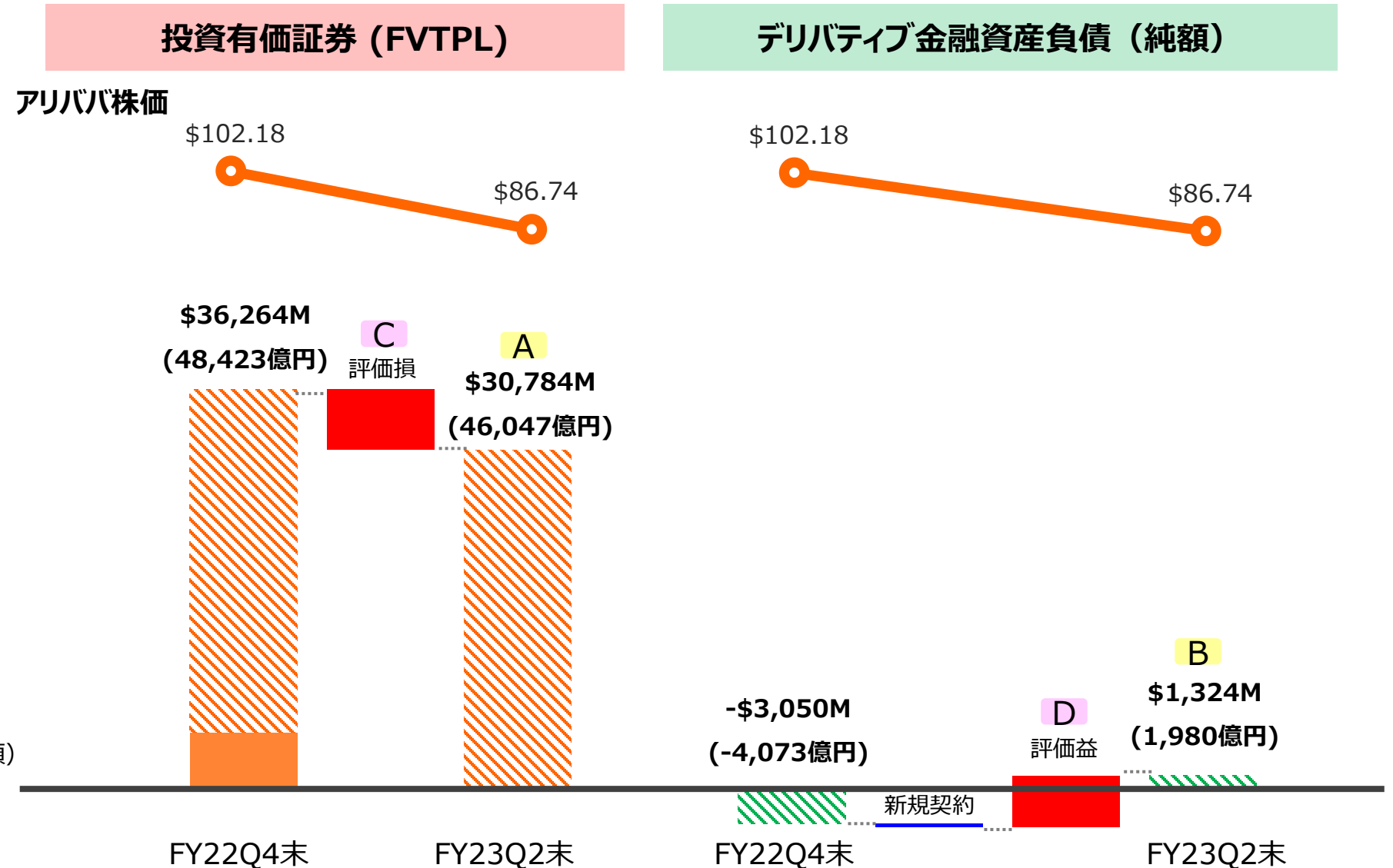
P/L項目	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	FY23Q1-Q2摘要
持株会社投資事業からの投資損益	35,247	-4,135	
アリババ株式先渡売買契約決済益	48,383	—	
Tモバイル株式売却関連損益	248	—	
資産運用子会社からの投資の実現損益	-542	-883	
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	-588	300	
資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益	-58	-8	
投資の実現損益	-1,477	55	
投資の未実現評価損益	-11,705	-3,138	
当期計上額	-11,582	-3,409	アリババ、ドイツテレコムおよびTモバイルの株価下落に伴う、各株式に係る公正価値減少 (アリババ：-2,376億円、ドイツテレコム：-1,022億円、Tモバイル：-246億円)
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-123	272	
投資に係るデリバティブ関連損益	865	-665	Tモバイル株式に係る条件付対価の公正価値の減少 -785億円 (詳細はp12参照)
為替換算影響額	—	65	
その他	121	139	
販売費及び一般管理費	-307	-415	
財務費用	-2,406	-2,096	SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息 -369億円 yoy
為替差損益	-11,001	-6,501	円安の影響 (詳細はp23-24参照)
持分法による投資損益	-239	-41	
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く) 主にアリババ株式の先渡売買契約の影響	10,415	7,004	アリババ株式の先渡売買契約に係るデリバティブ関連利益 6,420億円
その他の損益	914	752	
セグメント利益 (税引前利益)	32,623	-5,433	

アリババ株式とデリバティブ金融資産負債：B/S計上額

先渡売買契約考慮後の
アリババ株式B/S計上額
32,108百万米ドル
(A + B)

株式評価損(C)のうち、
株式先渡売買契約に使用
している株式に係る評
価損はデリバティブ評価
益(D)とほぼオフセット

-  アリババ株式
(株式先渡売買契約に使用分)
-  アリババ株式
-  デリバティブ金融資産負債（純額）



Tモバイル株式：当社所有株式数および公正価値

(ドイツテレコム保有のコールオプション未行使分を含む)

FY23Q2末時点の所有Tモバイル株式数：43.3百万株
(FY22末より+3.6百万株)

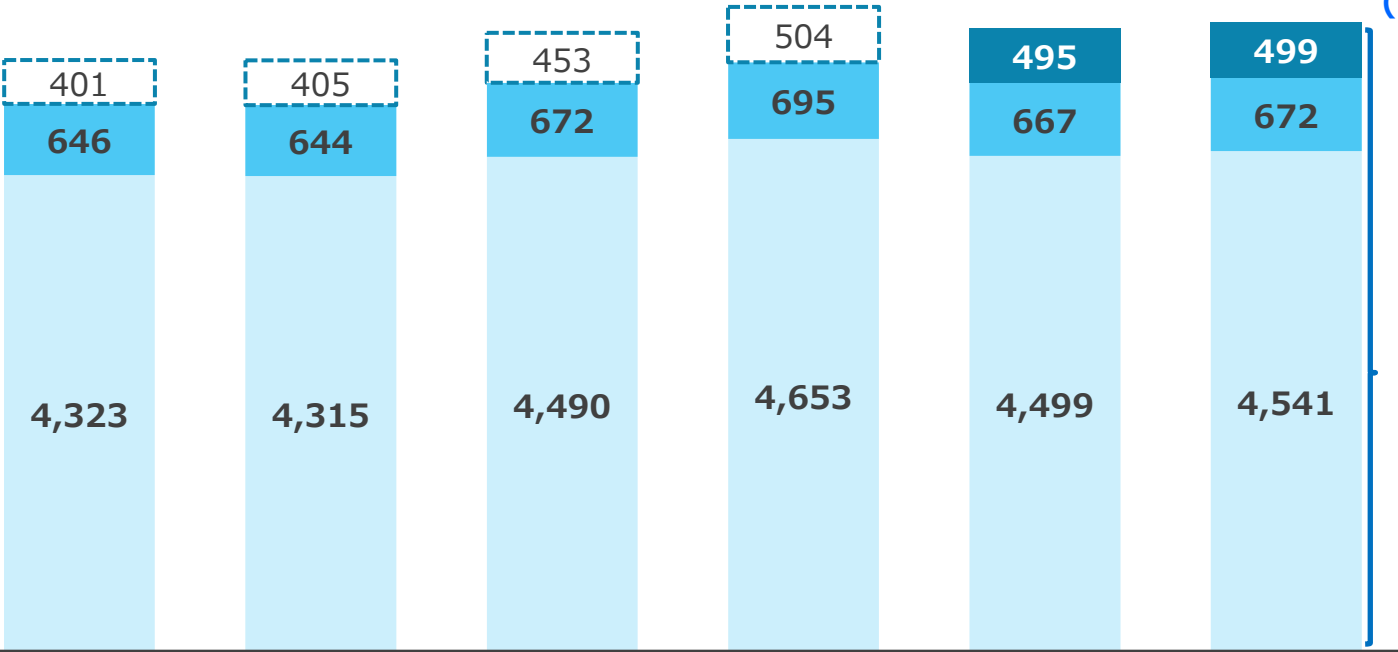
➤ 20年6月のTモバイル株式売却取引に関連して受領した不確定価額受領権(CVR)が23年6月に確定し、Tモバイル株式3.6百万株を受領

Tモバイル株式公正価値（百万米ドル）

- (i) Tモバイル株式（オプション未行使分）
（デリバティブ金融負債の公正価値控除後）
- (ii) Tモバイル株式（オプション対象外）
- (iii) CVR確定に伴い受領したTモバイル株式
（オプション対象外）
- CVR公正価値



FY23Q1-Q2
投資の未実現評価損
-181百万米ドル
(-246億円)



5,712
百万米ドル

(百万株)

ドイツテレコム保有コールオプション*1対象株数	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0	35.0 *2
同オプション対象外株数	4.8	4.8	4.8	4.8	8.3	8.3
合計	39.8	39.8	39.8	39.8	43.3	43.3

*1 本オプションは、早期終了をもたらす一定の事象が発生しない限り、2024年6月22日に行使期限が到来する。

*2 固定：6.7百万株、変動：28.2百万株

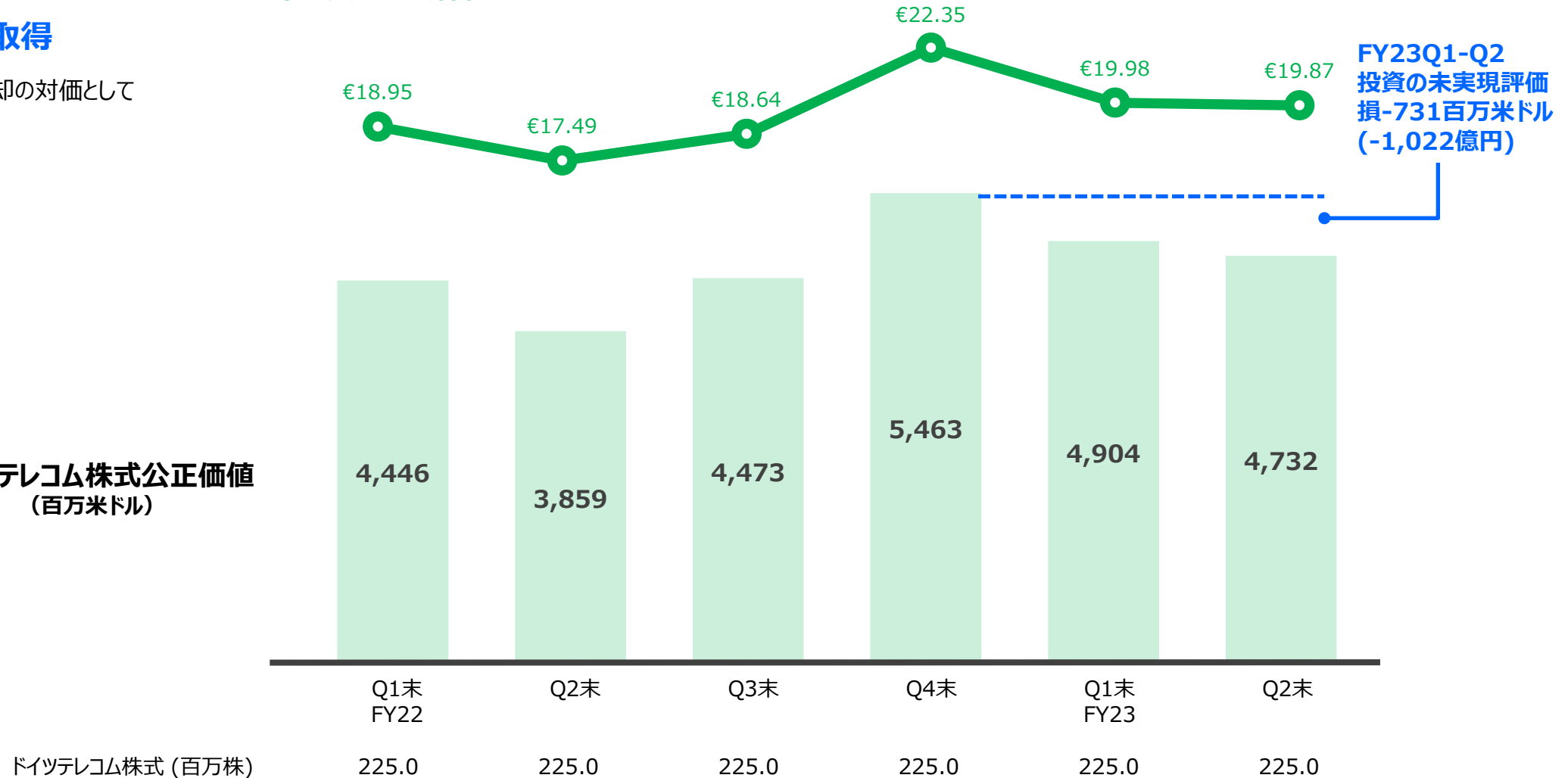
ドイツテレコム株式：当社所有株式数および公正価値

2021年9月、ドイツテレコム株式
225.0百万株を取得

➤ Tモバイル株式売却の対価として

ドイツテレコム株価

ドイツテレコム株式公正価値
(百万米ドル)



Tモバイル株式：条件付対価の公正価値

条件付対価：

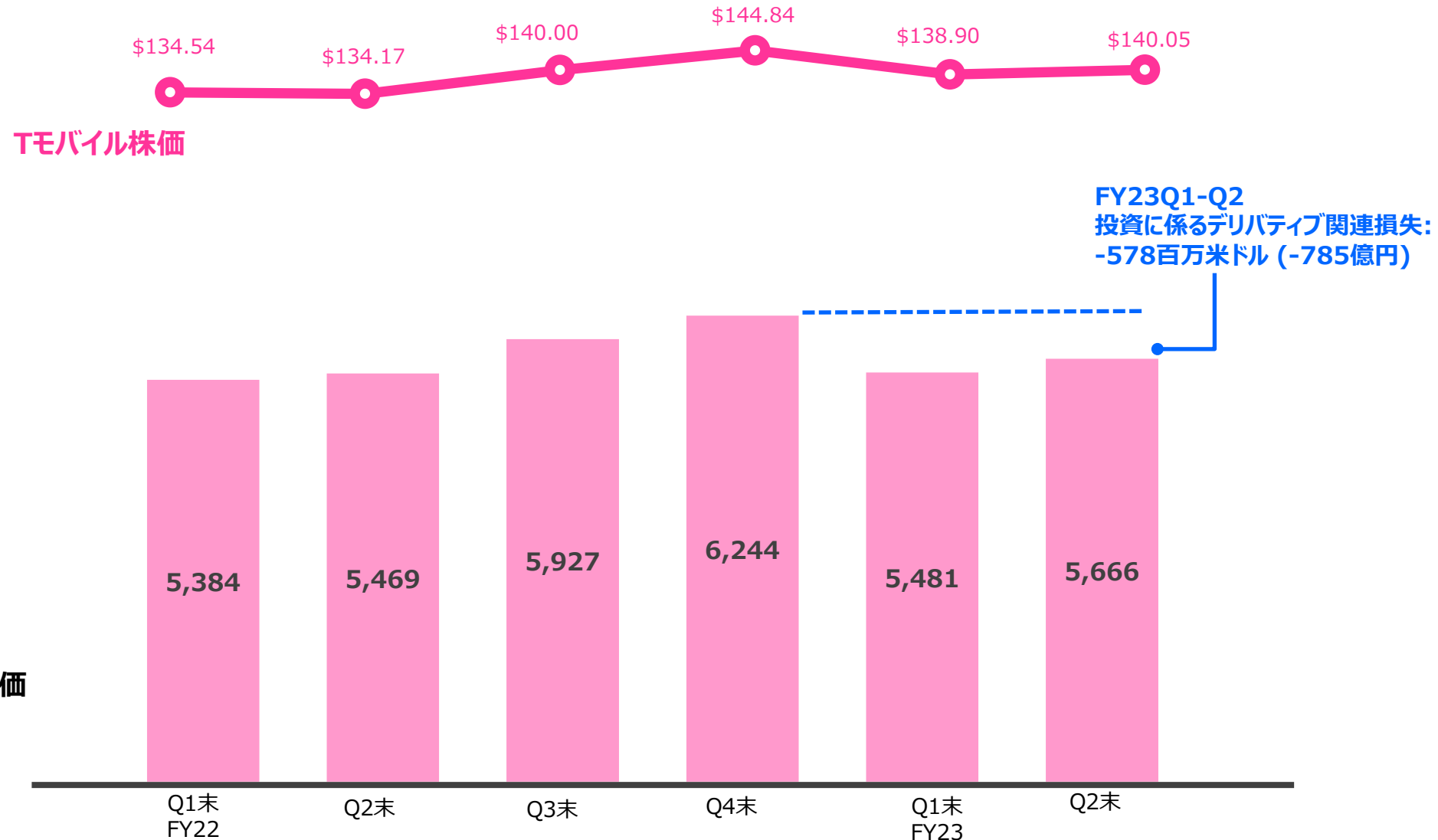
一定の条件を満たした際に、
**当社がTモバイル株式48.8
百万株を無償で取得できる
権利**

取得条件：

2022年4月1日から2025年
12月31日の間におけるTモバ
イル株式の**45日間のVWAP
(出来高加重平均価格)**
≧ 149.35米ドル*

(参考) 2023年11月7日終値：\$147.13

**Tモバイル株式条件付対価
公正価値 (百万米ドル)**



* 2023年9月25日、Tモバイルは2023年12月1日時点の株主に対して1株当たり0.65ドルの現金配当を行うことを発表した。この配当発表を受けて、条件付対価の取得条件となる基準価格は、従来の150米ドルから149.35米ドルに調整された。

(億円)

P/L項目	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	FY23Q1-Q2摘要
SVF事業からの投資損益	-43,123	1,811	FY23Q1-Q2連結PLのSVF事業からの投資損益は-5,833億円
SVF1、SVF2およびLatAmファンドからの投資損益	-43,162	1,685	SVF1 : 4,822億円、SVF2 : -3,471億円 当社100%子会社へのアーム株式の売却による投資利益7,376億円を含む (詳細はp4参照)
投資の実現損益*	54	8,558	SVF1 : 9,178億円、SVF2 : -610億円
投資の未実現評価損益*	-43,031	-6,342	
当期計上額	-42,002	-6,335	SVF1 : -2,981億円、SVF2 : -3,681億円
過年度計上額のうち実現損益への振替額	-1,028	-7	SVF1 : -510億円、SVF2 : 493億円
投資先からの利息及び配当金	8	208	
投資に係るデリバティブ関連損益	364	44	
為替換算影響額	-556	-784	未実現評価損益と実現損益の換算に使用する為替レートの差により生じた金額
その他の投資損益	39	127	
販売費及び一般管理費	-310	-447	
財務費用	-358	-525	
デリバティブ関連損益 (投資損益を除く)	6	—	
SVFにおける外部投資家持分の増減額	10,187	-2,263	
その他の損益	91	-555	
セグメント利益 (税引前利益)	-33,507	-1,978	

* 純額で表示。

(参考) SVF1&2投資の状況

(十億米ドル)

	活動開始来累計			FY23 ^{*1}	
	投資額 ^{*2}	リターン ^{*2}	損益	Q2 損益計上額	Q1-Q2 損益計上額
SVF1	89.6	104.4	14.8	2.4	3.4
エグジットした投資	34.6	59.7	25.1	6.9	6.3
エグジット前の投資	55.0	42.3	-12.7	-1.6	-2.0
FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				-2.9	-0.9
デリバティブ/受取利息/配当金	0.0	2.4	2.4	0.0	0.0
SVF2	52.2	31.5	-20.7	-2.1	-2.4
エグジットした投資	2.5	3.2	0.7	-0.6	-0.4
エグジット前の投資	49.7	28.5	-21.2	-2.2	-2.5
FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替				0.6	0.4
デリバティブ/受取利息/配当金	—	-0.2	-0.2	0.1	0.1

*1 「エグジットした投資」のFY23Q2およびQ1-Q2損益計上額は、当該投資のエグジット金額から投資額を差し引いた金額。過年度またはFY23Q1に計上した当該投資に係る未実現評価損益については、「FY23にエグジットした投資の未実現評価損益過去計上額の振替」に表示している。

*2 投資額は、デリバティブについてはデリバティブ原価を表す。リターンは、エグジットした投資についてはエグジット金額を、エグジット前の投資については公正価値を、デリバティブについては既決済契約の決済額または未決済契約の公正価値を、受取利息または配当金については各受領額を指す。

WeWorkに対する投資および財務サポートの状況

(億円)

		P/L		B/S	
		計上科目 (注記の内訳)	FY23Q1-2計上額 (マイナスは損失)	計上科目	FY23Q2末帳簿価額 (マイナスは負債)
a	SVF1および2が保有するWeWork株式およびワラント	SVF事業からの投資損益	-989	SVFからの投資 (FVTPL)	172 (\$115M)
		持分法による投資損益 /その他の損益	-46	持分法で会計処理さ れている投資	5 (\$3M)
b	SVF2が保有する額面\$0.46Bの転換社債	SVF事業からの投資損益	-259	SVFからの投資 (FVTPL)	-
c	SBG/SVF2が保有していた額面\$1.65BのWeWork無担保債券 (FY23Q1に株式(a)および転換社債(b)に交換)	その他の損益 (無担保債券の認識中止損失)	-216	-	-
d	SVF2が保有していた額面\$0.30BのWeWork担保付シニア債券 (FY23Q1に償還)	SVF事業からの投資損益	4	-	-
		その他の損益	0		
e	SVF2が保有する額面\$0.30BのWeWork債券 (Q1末時点では同債券の買い受けに係る貸出コミットメント、 Q2に同債券を買い受け)	SVF事業からの投資損益	-418	SVFからの投資 (FVTPL)	-
f	金融機関からWeWorkへの最大\$1.43Bの支払保証枠に対するSVF2 によるクレジットサポート	その他の損益 (金融保証契約損失評価引当金繰入額)	-421	その他の金融負債 (流動)	-2,099 *(-\$1.40B)
		合計	-2,344		

* 支払保証枠の\$1.43Bと金融保証契約損失評価引当金\$1.40Bの差額の\$0.03Bは、2023年9月末時点ですでにSVF2によって保証履行済みで、FY23Q2およびそれ以前に金融保証契約損失評価引当金繰入額として計上済

WeWorkに対する投資および財務サポートの状況（累計）

(百万米ドル)

	FY23Q2末までの累計取得価額 (SBG連結ベース)			FY23Q2末までの 累計キャッシュフロー (マイナスはキャッシュイン)	FY23Q2末までの 累計損益 (SBG連結ベース)	FY23Q2末 帳簿価額
	キャッシュ	引受対価 [*]	債券から株式 への交換			
株式およびワラント	10,901	969	494	—	-12,246	118
債券	2,500	—	-494	(回収) -475	-1,531	—
クレジットサポート(FY23Q2末において最大\$1.43Bの支払保証枠)	—	969	—	(保証履行) 27	-461	③ 1,403
合計	13,401	—	—	-448	-14,238	—

①

②

<キャッシュアウト総額>

(百万米ドル)

FY23Q2末までのキャッシュアウト合計 (① + ②)	12,953
2023年10月における現金担保拋出額および保証履行額 (③の支払い)	1,403
合計	14,356



2023年11月8日時点において、金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するSVF2によるクレジットサポートは保証履行のための現金担保を拋出済み。また、一部はその現金担保の範囲内で保証履行済み

* 次の(a)と(b)の合計：(a)レターオブクレジットファシリティに対するクレジットサポートおよび無担保債券の引受義務の対価として受け取った1株当たり0.01米ドルまたは0.02米ドルでWeWork普通株式を取得可能なワラント。当初認識時のワラントの公正価値から行使対価である1百万米ドルを差し引いた867百万米ドルを取得価額として計上。(b)レターオブクレジットファシリティ延長の対価としてFY21Q3に新たに取得したワラント。当初認識時のワラントの公正価値である102百万米ドルを取得価額として計上。

連結P/L総括

(億円)

P/L項目	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	増減
売上高	31,825	32,271	+446
売上総利益	17,213	17,323	+110
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	35,247	① -4,135	-39,382
SVF事業からの投資損益	-43,535	② -5,833	+37,703
その他の投資損益	-207	333	+540
投資損益合計	-8,496	-9,636	-1,140
販売費及び一般管理費	-12,543	-13,541	-997
財務費用	-3,142	③ -2,952	+190
為替差損益	-10,954	④ -6,481	+4,473
持分法による投資損益	-549	-346	+203
デリバティブ関連損益（投資損益を除く）	10,298	⑤ 7,017	-3,281
SVFにおける外部投資家持分の増減額	10,187	-2,263	-12,450
その他の損益	912	⑥ 1,803	+891
税引前利益	2,926	-9,074	-12,001
法人所得税	-3,062	⑦ -1,977	+1,085
純利益	-136	-11,052	-10,916
親会社の所有者に帰属する純利益	-1,291	-14,087	-12,796

- ① ・アリババ、ドイツテレコム、およびTモバイルの株価下落等に伴い、未実現評価損失-3,645億円を計上
・上記の未実現評価損失の内、アリババに係る損失-2,376億円は、同株式を利用した先渡し買戻契約等に係るデリバティブ関連利益6,420億円（⑤）で相殺
- ② SVF1：-2,563億円、SVF2：-3,730億円、LatAmファンド：334億円、その他：127億円
- ③ SBGと資金調達を行う100%子会社の支払利息が減少（詳細はp8）
- ④ 円安の影響（詳細はp23-24参照）
（参考）為替換算差額の増加額（連結B/S）：1兆7,846億円
- ⑤ アリババ株式の先渡し買戻契約に係るデリバティブ関連利益：6,420億円
- ⑥ ・子会社（主にSBIエナジー（株））の支配喪失利益：1,175億円
・主に米ドル建預金の金利上昇に伴い、受取利息が増加
- ⑦ SBKK、ヤフー（株）などで法人所得税を計上

連結B/S総括 - 1

(億円)

B/S 項目	主な科目	2023/ 3月末	2023/ 9月末	増減
流動資産		105,865	108,033	+2,168
	現金及び現金同等物	69,252	① 67,078	-2,173
	デリバティブ金融資産	2,494	3,879	② +1,385
	その他の金融資産	3,713	4,477	+764
	その他の流動資産	2,821	4,257	+1,436
非流動資産		333,499	352,068	+18,569
	有形固定資産	17,811	18,293	+482
	のれん	51,995	56,016	③ +4,021
	無形資産	24,096	24,605	+508
	持分法で会計処理されている投資	7,304	8,793	+1,489
	SVFからの投資 (FVTPL)	104,897	110,824	④ +5,927
	SVF1	61,105	63,273	+2,168
	SVF2	36,463	38,978	+2,515
	LatAmファンド	7,329	8,573	+1,244
	投資有価証券	77,065	81,391	⑤ +4,326
	デリバティブ金融資産	11,708	13,137	⑥ +1,428
	その他の金融資産	23,036	23,364	+328
資産合計		439,364	460,100	+20,737

- ① SBGおよび資金調達を行う100%子会社等 3兆9,084億円 (-1,077億円)
- ② ・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の増加：+1,964億円（同社株価の下落や円安影響に加え、決済日まで1年以内となったデリバティブ金融資産を非流動資産から振り替えたことなどにより増加）
・Tモバイル株式売却取引に関連して受領した不確定価額受領権（前期末計上額673億円）の権利確定
- ③ アーム +3,800億円（円安の影響）
- ④ ・SVF1：公正価値減少 -20.7億米ドル、売却 -13.9億米ドル
・SVF2：公正価値減少 -27.2億米ドル、投資 +19.2億米ドル、売却 -4.1億米ドル
・LatAmファンド：公正価値増加 +2.4億米ドル、投資 +0.3億米ドル、売却 -0.3億米ドル（期末日の対米ドルの為替換算レートが12.0%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む）
- ⑤ 詳細はp19参照
- ⑥ ・外貨建社債の通貨スワップ取引に係るデリバティブ金融資産の増加：+805億円
・アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融資産の増加：+254億円
・Tモバイル株式に係る条件付対価の増加：+137億円（円安の影響、米ドルベースの詳細はp12参照）

連結B/S 投資有価証券（主な投資先）

(億円)

	2023/3月末	2023/9月末	増減	摘要
投資有価証券	77,065	81,391	+4,326	
FVTPL	72,443	74,775	+2,332	
アリババ	48,423 \$36,264M	46,047 \$30,784M	-2,376 -\$5,480M	株価下落により、帳簿価格が減少
Tモバイル	7,692 \$5,761M	9,079 \$6,070M	+1,387 +\$309M	株価が下落した一方で、2020年6月のTモバイル株式売却取引に関連して受領した不確定価額受領権の権利が確定し、同社株式を3.6百万株（FY23Q2末残高は747億円）受領
ドイツテレコム	7,295 \$5,463M	7,078 \$4,732M	-217 -\$731M	株価下落により、帳簿価額が減少
Symbotic*	277	1,346	+1,069	\$500M追加投資および株価上昇により、帳簿価額が増加
NVIDIA	390	684	+294	株価上昇により、帳簿価額が増加
SBKKグループ保有	1,485	1,903	+418	
その他	6,881	8,639	+1,758	
公開銘柄（計17銘柄）	1,191	1,948	+757	New Fortress Energy、Eutelsat、Lemonade等
非公開銘柄（計約220銘柄）	5,690	6,691	+1,001	Mapbox、Boston Dynamics、Telexistence等
FVTOCI等	4,622	6,616	+1,993	- PayPay銀行による債券などの資産運用商品の投資の帳簿価額が1,437億円増加（FY23Q2末残高は4,324億円） - SBGが米国債を額面総額4.0億米ドル取得（FY23Q2末残高は590億円）

(注) 期末日の対米ドルの為替換算レートが12.0%円安となったことによる帳簿価額の増加を含む。

* SVF2およびSB Northstarが保有するSymbotic株式を除く

連結B/S のれん・無形資産の内訳

(億円)

B/S 項目	主な内訳	2023/ 3月末	2023/ 9月末	増減			摘要
				償却費	為替変動	その他	
のれん*		51,995	56,016				
	アーム	31,617	35,417	—	+3,800	—	
	SBKK	9,139	9,139	—	—	—	
	LINE	6,289	6,289	—	—	—	
	ZOZO	2,141	2,141	—	—	—	
主な無形資産	テクノロジー	3,443	3,784				
	主な内訳 アーム	3,443	3,600	-243	+400	—	定額法 償却年数：8-20年
	顧客基盤	5,993	5,984				
	主な内訳 ZOZO	2,776	2,711	-65	—	—	定額法 償却年数：18-25年
	LINE	2,041	1,975	-67	—	—	定額法 償却年数：12-18年
	アーム	880	909	-73	+102	—	定額法 償却年数：13年
	商標権	5,429	5,536				
	マネジメント契約	180	263				
	フォートレス	180	263	-27	+22	+88	定額法 償却年数：5-10年

* SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない。ただし、アームはFY20の組織構造変更の結果、アーム事業に再配分された金額。

連結B/S総括 - 2

(億円)

B/S 項目	主な科目	2023/ 3月末	2023/ 9月末	増減
流動負債		105,807	110,396	+4,588
	有利子負債	51,290	① 57,514	+6,223
	リース負債	1,841	1,612	-230
	銀行業の預金	14,723	15,521	+798
	営業債務及びその他の債務	24,169	23,435	-734
	デリバティブ金融負債	826	908	+82
	その他の金融負債	1,802	2,710	② +908
	未払法人所得税	3,674	1,927	③ -1,747
	その他の流動負債	6,759	6,148	-611
非流動負債		227,064	232,992	+5,928
	有利子負債	143,491	① 148,178	+4,686
	リース負債	6,529	6,634	+106
	SVFにおける外部投資家持分	44,994	50,228	④ +5,234
	デリバティブ金融負債	8,994	4,265	⑤ -4,729
	その他の金融負債	585	441	-144
	繰延税金負債	18,286	18,495	+209
	その他の非流動負債	2,549	3,057	+508
負債合計		332,872	343,388	+10,516

① SBG

借入金* : 4,599億円 (+781億円)

社債* : 5兆9,584億円 (+2,054億円)

資金調達を行う100%子会社

借入金* : 2兆2,395億円 (+1,741億円)

株式先渡契約金融負債* : 5兆4,283億円 (+1兆1,647億円)

SVF

借入金* : 5,422億円 (-7,805億円)

*流動 + 非流動。詳細はFY23Q2決算短信p30-31参照

② 金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するSVF2によるクレジットサポートに係る引当金の増加 : +575億円

③ SBGによる法人所得税の支払い

④ 円安影響により帳簿価格が増加

⑤ アリババ株式先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の減少 : -4,090億円

連結B/S総括 - 3

(億円)

B/S 項目	主な科目	2023/ 3月末	2023/ 9月末	増減
資本 合計		106,492	116,713	+10,221
	資本金	2,388	2,388	—
	資本剰余金	26,528	33,195	① +6,667
	その他の資本性金融商品	4,141	1,932	② -2,209
	利益剰余金	20,062	4,916	③ -15,146
	自己株式	-388	-239	+149
	その他の包括利益累計額	37,568	55,436	④ +17,868
	親会社の所有者に帰属する 持分合計	90,298	97,628	+7,329
	非支配持分	16,194	⑤ 19,085	+2,891
親会社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)		20.6%	21.2%	+0.7%

- ① アームの上場に伴う売出しによる売却益相当額：6,744億円
- ② 米ドル建ノンコール6年永久ハイブリッド社債（20.0億米ドル）を償還
- ③ 親会社の所有者に帰属する純損失：-1兆4,087億円
- ④ 円安の影響で在外営業活動体の為替換算差額が増加：+1兆7,846億円
(海外を拠点とする子会社・関連会社を円換算する際に生じる為替換算差額が、
対米ドルの為替換算レートが円安となったことなどにより増加。詳細はp23-24
参照)
(参考) FY23Q1-Q2の為替差損益 (連結P/L)：-6,481億円 (p17参照)
- ⑤ アームに係る非支配持分：1,708億円

P/L・B/Sへの円安影響（概念図）

エンティティー	種別	P/L 為替差損益	B/S 為替換算差額
SBG単体+ 国内資金調達子会社	外貨建現預金・ 貸付金 (投資を除く)	 為替差益 (p24参照)	
	外貨建負債 (借入金・社債)	 為替差損 (p24参照)	
機能通貨が外貨の 在外子会社・関連会社 (例：SVF1/2 & LatAmファンド)	純資産 (プラス)		 為替換算差額 (p22参照)

FY23Q1-Q2 連結P/L 為替差損：6,481億円

SBG単体 グループ会社からの外貨建借入に係る為替差損：9,547億円、外貨建社債に係る為替差損：650億円（米ドル建永久ハイブリッド債を含まない）

(参考) SBG単体残高	FY22末 期末日レート：¥133.53/\$	FY23Q2末 期末日レート：¥149.58/\$
外貨建負債（借入金・社債） （グループ会社からの借入を含む）	\$71.8B	\$66.6B
外貨建現預金・貸付金 （投資を除く）	\$23.8B (現預金\$20.0B、貸付金\$3.7B)	\$18.6B (現預金\$14.9B、貸付金\$3.7B)
ネット（負債）	\$48.0B	\$48.0B

FY23Q2末 連結B/S 為替換算差額残高：55,697億円（FY22末比+17,846億円）

主に子会社株式・関連会社への投資に関わるもの

(参考) 子会社純資産	FY22末 期末日レート：¥133.53/\$	FY23Q2末 期末日レート：¥149.58/\$	増減	連結B/S 為替換算差額増減 ((B) - (A) × FY23の 期中平均レート ¥141.31/\$) *1
SVF1/2 & LatAmファンド (外部投資家持分および アーム株式簿価を控除後)	\$42.1B 56,246億円	\$54.3B 81,212億円	+\$12.2B ^(A) +24,966億円 ^(B)	+6,437億円
SBGC *2 (アーム株式簿価を控除後)	\$33.6B 44,885億円	\$23.9B 35,783億円	-\$9.7B ^(A) -9,102億円 ^(B)	+5,099億円
アーム	\$28.7B 38,378億円	\$29.0B 43,415億円	+\$0.2B ^(A) +5,037億円 ^(B)	+4,489億円

*1 連結上の内部取引も考慮している。

*2 SoftBank Group Capital Limited

連結C/F総括

(億円)

C/F項目	FY22 Q1-Q2	FY23 Q1-Q2	FY23Q1-Q2の主な内訳	
① 営業活動 によるCF	+5,555	+888	+6,142	営業キャッシュ・フロー小計
			-5,062	法人所得税の支払額
			+674	法人所得税の還付額
投資活動 によるCF	+2,713	-7,674	② -5,478	投資の取得による支出
			+963	子会社の支配喪失による収入
			-1,873	SVFによる投資の取得による支出
			+2,793	SVFによる投資の売却による収入
			-3,610	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
財務活動 によるCF	-5,783	-127	③ +37,837	有利子負債の収入
			④ -40,233	有利子負債の支出
			-2,400	SVFにおける外部投資家に対する分配額・返還額
			⑤ +7,451	非支配持分への子会社持分の一部売却による収入
			⑥ -2,778	その他の資本性金融商品の償還による支出
			-1,441	非支配持分への配当金の支払額
現金及び現金同等物に係る換算差額	+4,687	+4,739		
現金及び現金同等物の増減額	+7,172	-2,173		
現金及び現金同等物の期首残高	+51,690	+69,252		
現金及び現金同等物の期末残高	+58,862	+67,078		

- FY22Q1-Q2から4,668億円減少
・法人所得税の支払額増加：-2,514億円
FY22のアリババ株式の売却に伴う利益計上などにより、FY23Q1-Q2にSBG単体が2,382億円の法人所得税を支払い済
- ・SBGおよび100%子会社：-2,480億円（戦略投資中心）
・SBG：米国債4.0億米ドル（額面総額）を取得
- SBG**
短期借入：+2,626億円、ハイブリッドローン：+531億円
国内ハイブリッド社債発行：+2,220億円
資金調達を行う100%子会社
上場後のアーム株式を利用したマージンローンによる借入：+85.0億米ドル
アリババ株式先渡し売買取引の締結：+43.9億米ドル
SBKK
割賦債権の流動化、セール&リースバックなど：+4,189億円
- SBG**
短期借入金返済：-2,358億円
社債の買入れ、満期償還：-1,807億円
SVF
アセットバック・ファイナンスによる借入金返済：SVF1 -41.6億米ドル、SVF2 -21.6億米ドル
資金調達を行う100%子会社
アーム株式を利用したアセットバック・ファイナンスによる借入金返済：-85.0億米ドル
SBKK
割賦債権の流動化、セール&リースバックなどによる借入金返済：-7,025億円
- アームの新規株式公開における売出しによる手取金：+51.2億米ドル
- 米ドル建ノンコール6年永久ハイブリッド社債（20.0億米ドル）を償還

連結ベースの法人所得税の支払額（純額）

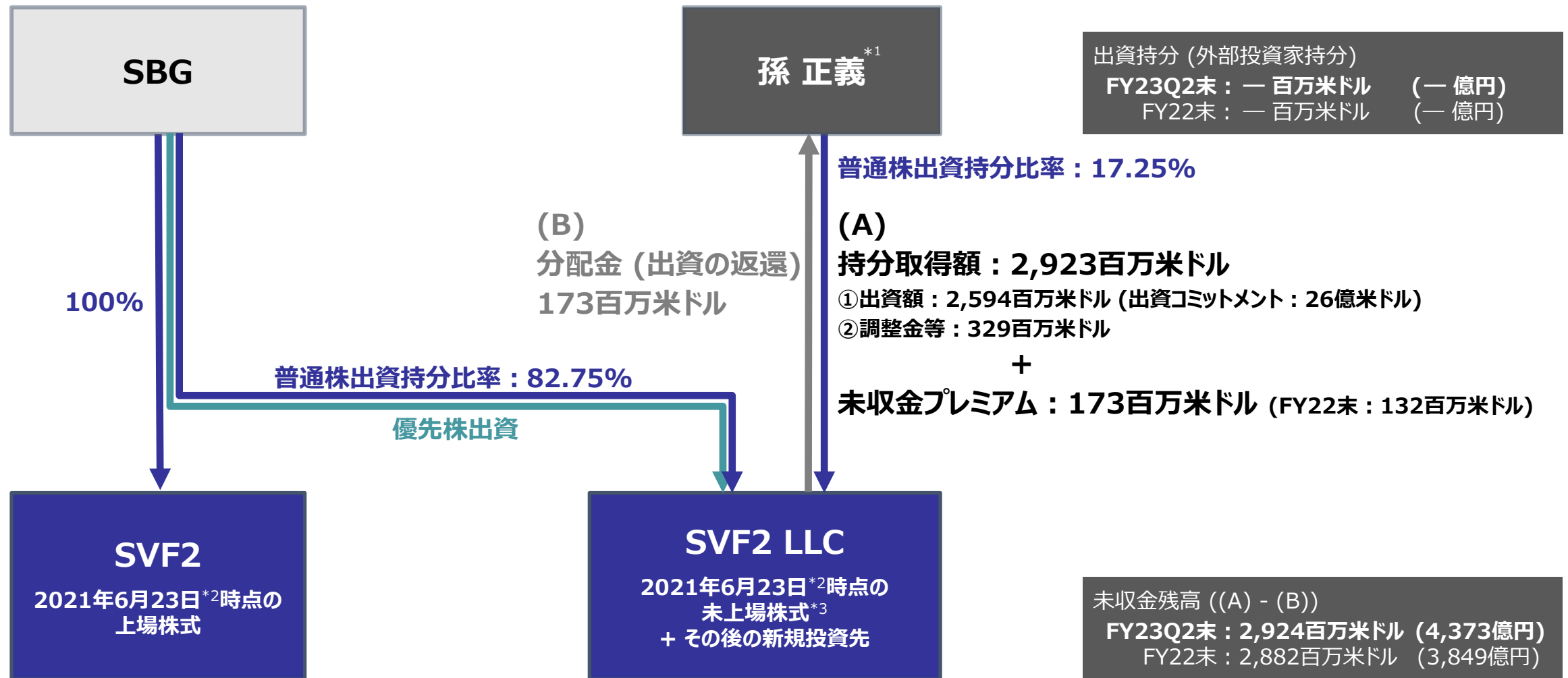
(億円)

	FY18	FY19	FY20	FY21	FY22	5年計	FY23 Q1-Q2
連結ベース	4,154	6,363	4,455	5,893	5,259	26,124	4,387
国内	2,843	5,752	3,105	5,512	4,697	21,909	3,977
SBGおよび国内 中間持株会社 (100%子会社)	368	3,247	357	2,000	2,142	8,114	2,831
国内事業会社 (主にSBKK、 ヤフー等)	2,475	2,505	2,748	3,512	2,555	13,795	1,146
海外	1,311	611	1,350	381	562	4,215	410

(注)

- ・納税額と還付額の純額を記載。
- ・法人所得税の支払額（連結）は、連結CFの「法人所得税の支払額」と「法人所得税の還付額」の純額に一致。
- ・2018年度の還付額のうち839億円、2020年度の還付額のうち1,211億円はそれぞれ前年度に支払った税金の還付に該当するため前年度の支払額とネットして表示。

SVF2共同出資プログラム：関連当事者との取引



(注) 関連当事者との取引の詳細はFY23Q2決算短信p68-69参照。

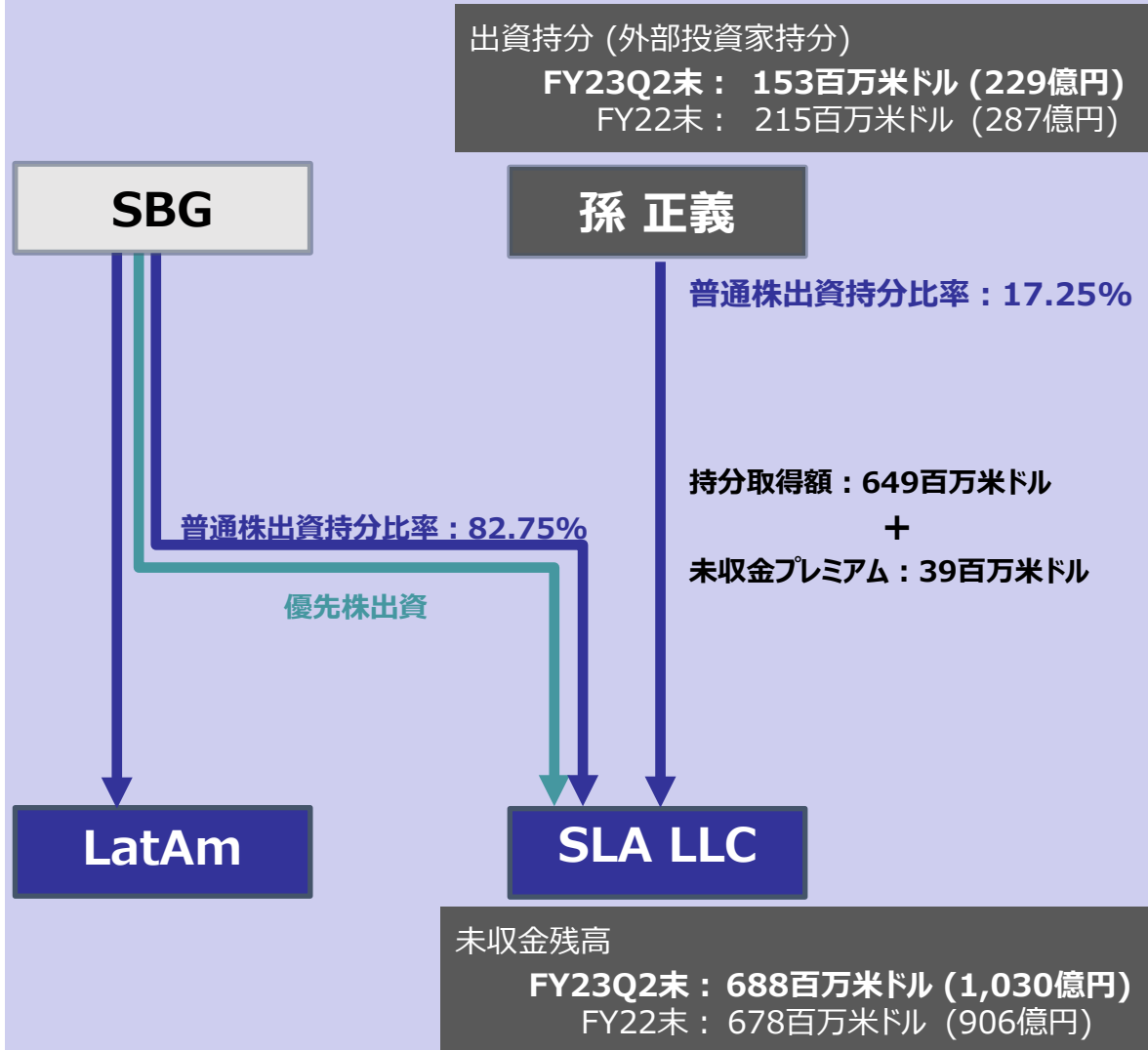
*1 孫正義以外の経営陣の参加は現時点では未決定だが、将来的に参加を予定。

*2 2021年6月23日はSBG取締役会において本共同投資プログラムが条件付きで承認された日。

*3 2021年6月23日時点で上場済または上場発表済の投資先、並びに、SBG取締役会で本プログラムの対象から除外することが承認された投資先を除く。

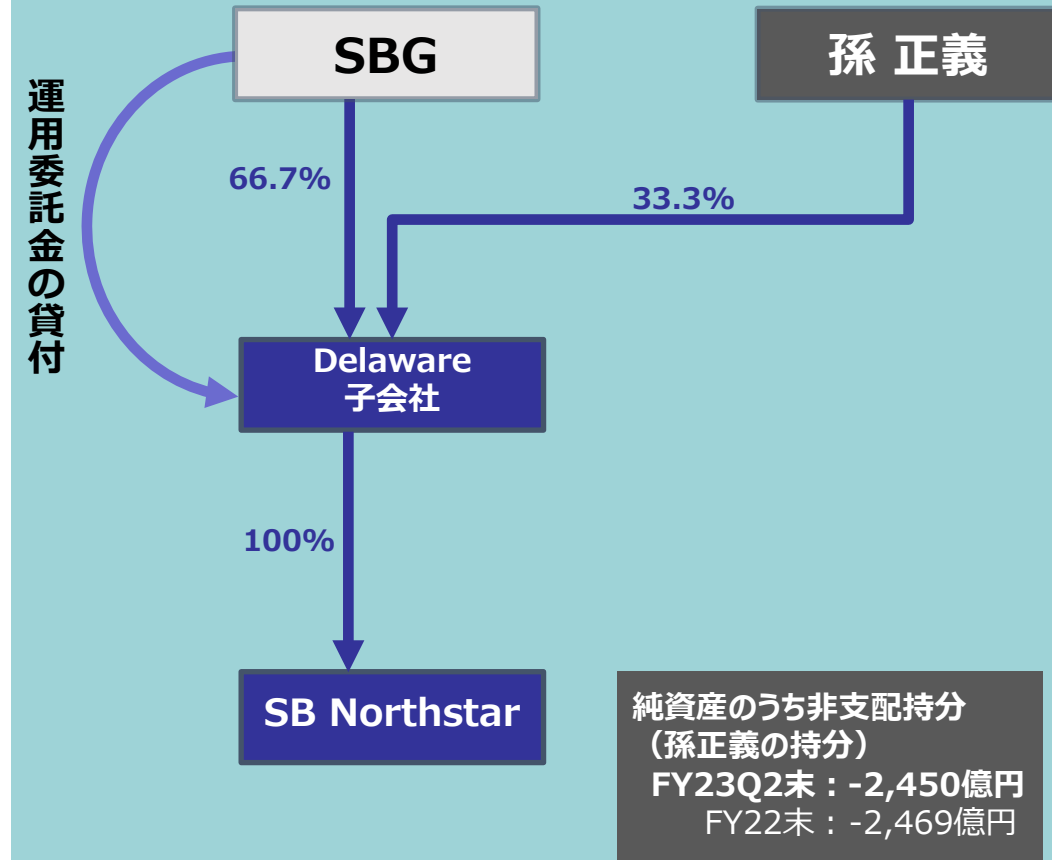
LatAm共同出資プログラムおよび資産運用子会社へのマネジメント出資

LatAm共同出資プログラム



(注) 詳細はFY23Q2決算短信p70-71参照。

資産運用子会社へのマネジメント出資



(注) 詳細はFY23Q2決算短信p11参照。
FY23Q2末の貸付に係る利息等を含む非支配持分 (孫正義の持分) は-4,022億円。